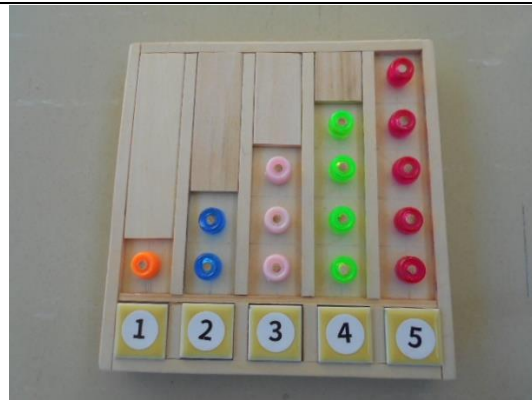


小学部

	<p><ボールで回るメリーゴーランド></p> <p>効果・おすすめのポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・的にボールが当たるとカードを1枚選び、待ち時間に持てるようにした。的に狙うようになった。ボールが当たると音がなる→的に回転する→視覚、聴覚でフィードバック。 <p>効果</p> <ul style="list-style-type: none">・カラーコーンとトラバーを使用。・壁側に設置し、ボールが壁に跳ね返された勢いでも的に回転、鈴がなるようにする。・実態により、ボウリング用のレーンを使用。
	<p><ひも通し></p> <p>効果・おすすめのポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・象の鼻や蛇の身体を作るようにすることで、意欲が持てるようにした。・紐が縄跳びのひもなので、片手で持っても折れず、通しやすくなっている。 <p>効果</p> <ul style="list-style-type: none">・ひもにホースを通しながら、象の鼻や蛇の身体を作っていく。
	<p><数字の弁別></p> <p>効果・おすすめポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・1～5までの色々な数字の形を弁別することで「見る」力・集中力を高める。・同じ数字でも児童によって見え方に違いがあり（字体により）弁別が難しいこともある。 <p>使い方</p> <ul style="list-style-type: none">・児童の実態に応じて各数の量を調整することができます。・現在は5までですが、児童の実態に合わせて数を増やして対応することもできます。

小学部



< 棒さし (数の理解) >

効果・おすすめポイント

・指先に集中しながら数量・数唱を学ぶことができる。

使い方

- ・タイルを1～5まで順番に並べる。
- ・ビーズの色分けをしながら、1から順番にさしていく。
- ・指さしをしながら、タイルの数字、ビーズの数を数える。



< ジャンケンマシン >

効果・おすすめポイント

・ジャンケンのルールがわかっていない場合や表現が難しい場合でもジャンケンをすることができる。

使い方

・手元の棒を押し込むことでグー・チョキ・パーの札があがる。



< プットイン >

効果・おすすめポイント

・強力マグネットが付いているので「入った」という感じを実感できる。

使い方

・児童の実態に合わせて「プットイン」から色弁別等教材を変化させることができる。